取扱補足説明書

E340N、E340G730、E340NTD

DAYTONA corp.

R66788

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*取扱説明書（イタリア語表記）と本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書（イタリア語表記）と本書も併せてお渡しください。

GIVI E340 シリーズ	適応商品 モノロック専用

■本書はイタリア語の取扱説明書を補足するものです■

※ この商品の使用をもって本書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認ください。本書記載の内容を守らずに取り付け・取り扱いしたことにより発生した不具合や事故損害は、如何なる場合でも保証対象外であり、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行います。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。予めご了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

⚠警告

禁止

- この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIVI モノロックベース専用品です。GIVI モノキーベースや、M5、M7 などのベースには取り付けできません。また、GIVI 社指定以外のベースプレートには使用しないでください（保証対象外）。
- 指定最大積載重量（ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は 3kg です。ケースやフィッティング、純正キャリア等の指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。
- ケース脱着が困難な場合は、ケース取り外しボタンやベースプレート勘合部に不用意に無理な力を加えないでください。変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）が発生する場合があります。
- この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回しはお止めください。変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。
- 法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも 100km/h を超える状態での走行使用は行なわないでください。操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。
- オフロードなど悪路での走行使用は行なわないでください。破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。

2015/02/02

⚠注意

実施	• パッケージ開梱時やその後の商品取り扱い時に、パッケージや商品端面で指を切るなど予期せぬ怪我や事故、内容物の破損など（何れも保証対象外）が発生する場合があります。十分ご注意ください。 • この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。未使用品以外の外観不良は保証対象外につき、万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。 • この商品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。経年変化や使用損耗により素材劣化が生じ、予期せぬ不具合（保証対象外）が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備を行なってください。定期的な点検整備や日々のメンテナンスを怠り発生した不具合や事故損害、および経年変化や使用損耗により発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。 • ケース脱着作業は安定した平らな場所で、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで確実に行なってください。作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に部品破損や脱落など予期せぬ不具合が発生する場合があります。商品自体に瑕疵がなく発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。 • ケースの蓋を開ける際は、所定の制御範囲を超えて、ヒンジ部に無理な力が掛かるまで最大開口させないでください。変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。 • ケースの蓋を閉める際やロックして走行使用する際は、荷物が蓋に挟まれていないことを必ず確認してください。変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。 • この商品を車体に取り付け走行使用すると、車両の重量増加や重心変化、空気抵抗増加などにより、ハンドリングやブレーキ性能などが悪化します。操舵感覚や制動感覚に慣れるまでは十分慣らし運転を行なってください。このような変化はタイヤの磨耗や空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に各部を点検整備し、安全に走行使用してください。 • 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
その他	• この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIVI モノロックベース専用品です。指定された GIVI 社の適応商品以外との組み合わせは未確認（保証対象外）につき、如何なる不具合や事故損害が発生したとしても、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。 • 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。表面の傷や歪み、蓋の勘合具合、ベースプレートへの組付フィット感など、程度の差につきましてはあらかじめご了承ください。 • ご使用環境やご使用状況によってはケース内部が高温になる場合があります。 • この商品は防滴性を考慮した設計ですが、完全防水ではありません。ケース内容物の防水・破損対策はお客様の自己責任で行なっていただく必要があります（保証対象外）。あらかじめご了承ください。 • リフレクター（レンズ）への水の浸入は保証対象外です。雨天走行時や洗車時などはリフレクター（レンズ）内部に水が入ることがありますのであらかじめご了承ください。 • ケース自体は施錠できますが、盗難を完全に防止することはできません。車両を離れる際はケース内に貴重品を入れたままにしない、ケースを取り外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。 • 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行います。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご理解のうえ、説明書・レシートと共に保証書を大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。 • この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

2015/02/02

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ケース	415×485×305	1	⑥	ボルト	M6×30	4
②	キー		2	⑦	ナット	M6 用	4
③	ベース		1	⑧	ラバー	M6 用	4
④	プレート(スクエアワッシャ)		4	⑨	タッピングスクリュー		2
⑤	波形プレート	Φ6 穴付き	4				

取付方法

1．③ベースの、A部（4ヶ所）に⑧ラバーを取り付けます。

要点	・③ベースに①ケースが取り付け出来なくなる場合がありますので⑧ラバーを③ベースにしっかりと組み付けて下さい。③ベースの下側よりラジオペンチ等で⑧ラバーを引っ張り、取り付けて下さい。その際、⑧を引きちぎらないように注意して下さい。

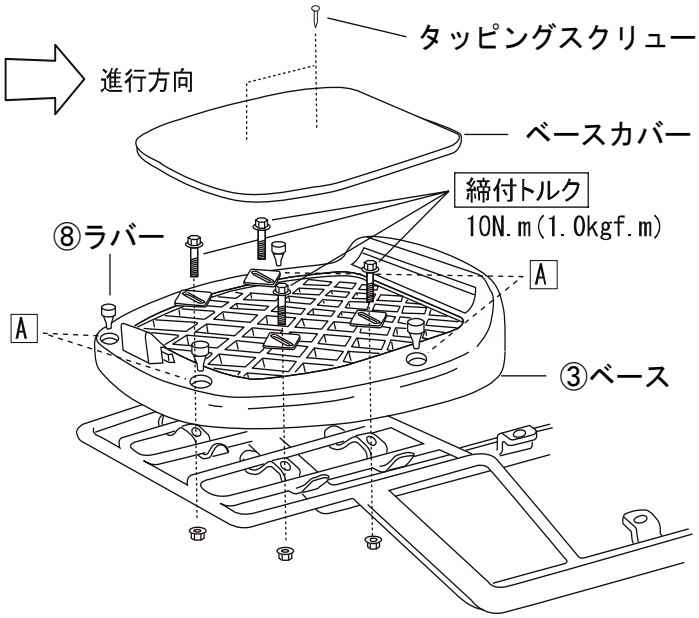
2．③ベースのカバーをマイナスドライバー等を利用し取り外します。この際カバーのツメを折らない様に注意して下さい。

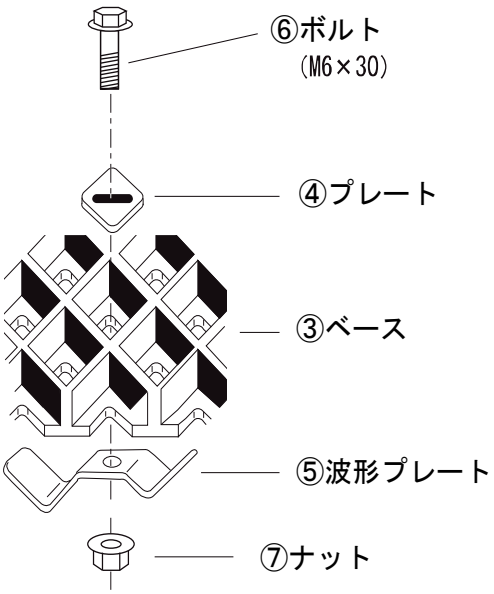
3．オートバイのキャリアの上に、④プレート（スクエアワッシャ）、⑤波形プレート、⑥ボルト、⑦ナット、を使用して③ベースを取り付けます。

要点	・③ベースは大きな力が掛かります。③ベースのがたつきがないように確実に取り付けて下さい。 車体側のキャリアの形状によっては、③ベースが変形する場合があります。そのまま取り付けると、①ケースが取り付かない場合があります。市販のワッシャやスペーサーを利用し、ベースが変形しない様に組り付けて下さい。

4．③ベースにカバーを取り付けます。
カバーが取り付けにくい場合は、タオル等をかぶせ、プラスチックハンマー等で軽く叩きながらはめ込みます。
その際、カバーのツメを折らない様に注意して下さい。⑨タッピングスクリューで固定します。

5．ベース接点スイッチのキャップを取り外します。（ランプ付きタイプのみ。外しにくい場合はドライバー等でこじるようにして下さい。）
ケースを取り付けない場合も走行前には接点キャップをはずしてください。
①ケースが、③ベースに確実に取り付け出来る事を確認し、作業は完了です。

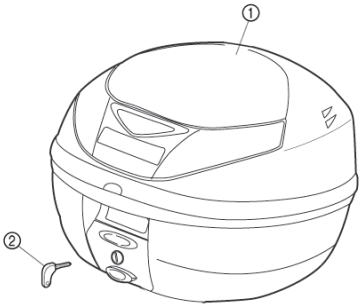




2015/02/02

要点　キーがケースオープン位置の場合のみボタン、フラップ操作が可能です。

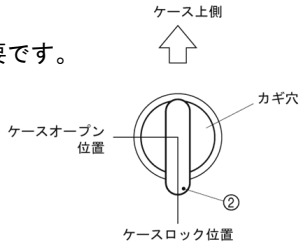
使用方法



1．［①ケースを開く］
　1-1.①ケースのカギ穴に②キーを差し込みます。
　1-2.②キーを右（時計方向）に回し、ケースオープン位置に合わせます。
　1-3.上蓋アンロックボタン（上）を押すとケースフラップがレリーズされます。
　1-4.①ケースのフタを持ち上げます。
　※上蓋アンロックボタンのみを押すこと。（ＰＲＥＳＳ部は押さない）

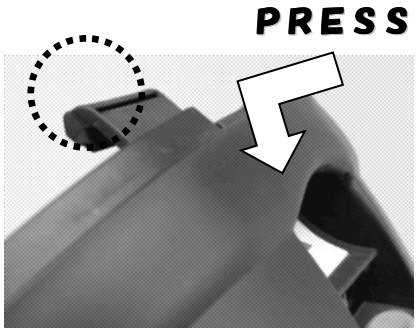
2．［①ケースを閉じる］
　2-1.①ケースのフタをしっかりと閉めます。
　2-2.②キーをケースオープン位置に回し、ケースフラップ（PRESS）を強く押し下げます。

この際にケースフラップのツメが①ケースのフタの谷部に確実に掛かっている事 が重要です。



⚠注意	・新品状態のケースフラップはバネが硬いため、上蓋をしっかりと押さえながら力強く***確実に押し下げて***ください。下記トラブルシューティングご参照ください。

　2-3. ②キーを左（反時計方向）に回し、ケースロック位置に合わせます。
　アンロックボタンがロックされます。
　2-4. ②キーを抜きます。



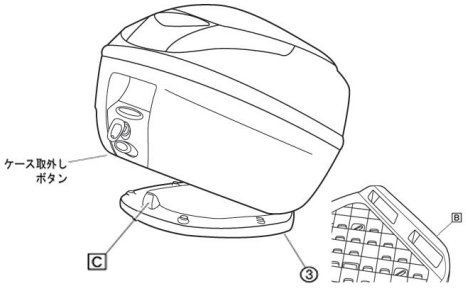
3．［①ケースを取り付ける］
　3-1.車体に取り付けた③ベース部に①ケースを引っ掛けます。
　3-2.①ケースを上から押さえます。この際③ベースC部と①ケースのロック部分の位置が合っている事を確認します。

⚠注意	**・ケースがはまりにくいときは、ケースを上から強く押し付けると同時にベースを下から強く押し上げて確実に装着してください。**

　3-3. **①ケースを引っ張って③ベースから外れない事を確認します。**

⚠警告	・①ケースのロック部分が、確実に③ベースにロックされているか、*ケースを引っ張って*確認して下さい。確実にロックされていませんと、走行中に①ケースが落下し、大変危険です。***走行前には必ず確認してください。***

4．［①ケースの取り外し］
　4-1.①ケースのカギ穴に②キーを差し込みます。
　4-2.②キーを右（時計方向）に回します。ケース取り外しボタン〈下〉のロックが解除されます。
　4-3. ケース取り外しボタンを押してから、①ケースを持ち上げます。



トラブルシューティング　故障ではありません！
上蓋アンロックボタンが戻らなくなったり、ボタンを押しても手応えがなくケースフラップのロックが解除できない場合や、キーが回らないときは、フラップが完全に閉じていませんので、一旦ケースの蓋を開けて(少し抵抗がありますが)からフラップを押してロック機構を解除してから、上蓋をしっかり閉めて、もういちど操作を行ってください。

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで

2015/02/02

GIVI モノロックケース　補足説明書

⚠警告走行中のケース脱落防止の為に下記の確認を走行前に必ず行ってください。
ケースがベースに完全に固定されていない(仮固定)状態で走行すると走行中にケースが外れ大変危険です。

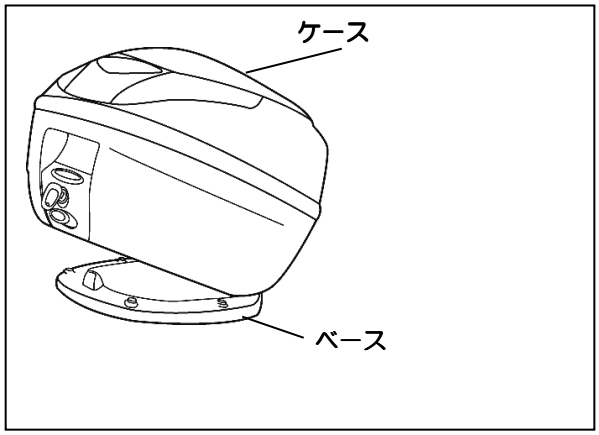
完全に固定されているか(本固定)の確認

装着後、ケース本体を上方向に持ち上げ、ベースから外れないかどうか確認してください。しっかり固定されていればケースは外れません。

途中で引っかかって仮固定されている状態(注 1)で持ち上げると外れてしまいます。仮固定の状態でもキーロックは出来てしまいますので、ご注意ください。

途中で引っかかって仮固定されている可能性がありますのでもう一度しっかり上から押して完全に固定してください。

注１　ベースとケースの固定の特徴。
ケースを押し込む力の加減により、一度で本固定出来ない場合があります。ケースをベースに押し込む際、途中で固定された様な抵抗を感じられます(仮固定状態)が、そこからさらに下にケースを押して確実にベースに本固定さ
せてください。
（“カチッ”　という音でケースの固定を判断しないでください。**仮固定状態でも”カチッ”という音が発生します。この状態で走行しますと、ケースが外れてしまい大変危険です。**）



【ベースをバイクキャリアに装着する際の注意】
ベースを車体のキャリア等に装着させる際、ベースに歪みが出ないように均等な力で装着してください。
ベースが歪んでいる状態ではケースがうまく装着できません。

必ず、商品本体に付属している取扱説明書とこの補足説明書を一緒に保管してください。

2015/02/02

GIVI トップケースの使用方法

対象 GIVI ケースモデル　V46 V35(サイドケース) E470 E450 E370 E350 E260 E230 E340

ケースの開け方

① カギをカギ穴に差し込みます。

②カギを右(3 時方向)に回します。

③キーシリンダー上部の赤い台形のボタンの真ん中付近を強く押します。

重要　この時カギは右側に回してある事。

“PRESS”　と書かれたケースフラップという部品が浮いてきます。
この状態でケースが開けられます。

要点　キーの回し方が不十分な場合、赤い台型のボタンを押してもケースフラップが浮きません。
また、部品どうしが引っ掛かり開かないなどのトラブルとなります。しっかりキーを操作してください。

2015/02/02

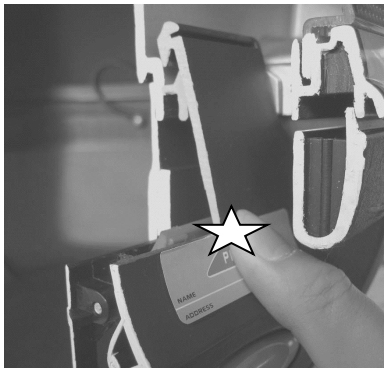
ケースの締め方、ボタンのロックの方法

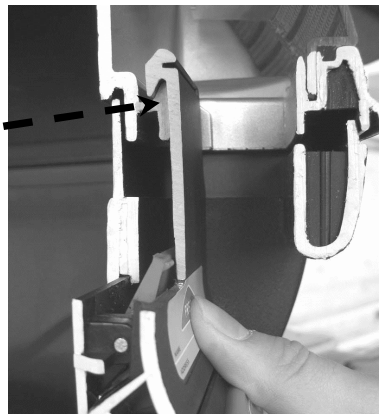
① カギが差し込まれて、カギが右側(3 時方向)に回されているか確認してください。

カギが右側に回されている事を確認する。

② カギが右側に回された状態で “PRESS” と書かれたシールの三角形の頂点付近(★マーク)付近を押して
フタをロックします。他の場所を押すと正しくロックが出来ない場合があります。
必ずカギが右(3 時方向)に倒れている事を確認してください。

三角形の頂点付
近を押す。





ツメが上フタの溝に引っ掛かりフタを固定します。
この溝にツメを引っ掛ける事がポイントです。

③ フタのロックができましたら、カギを左側(12 時方向)に回してボタンをロックさせます。
この状態で初めてカギを抜く事ができ、すべてのボタンがロックできます。